



# 敬語

敬語の使い方  
コメクバイ マディナ

# 敬語表現の種類



## そんけいご

01

相手側の行為などについて述べ、その人物を立てる。

「言う→おっしゃる」のように決まった言いまわし(特定型)に置き換えるか、「お(ご)～になる」など定型パターンを使う。



## けんじょうご1

02

自分側の行為などについて述べ、その行為が向かう先の人物を立てる。

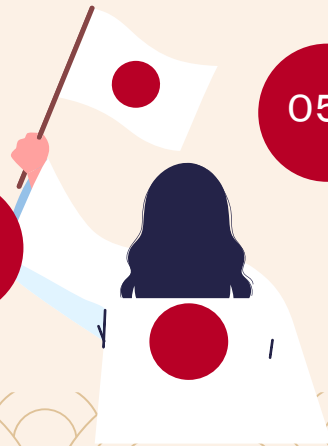
\*「行く→伺う」のように特定型に置き換えるか、「お(ご)～する」など定型パターンを使う。

## ていねいご(けんじょうご2)

自分側の行為など丁寧に述べることで、聞き手に敬意を払う。

\*「行く→まいる」のように特定型に置き換えるか、「いたす」を加える。

03



04

## ていねいご

聞き手に対して丁寧述べる言葉。自分側のことにも、相手側のことにも使える。

\* 語尾に「です」「ます」または「ございます」をつける。

例: 約束がある→約束があります  
こちらです→こちらでございます



05

## びかご

ものごとを美化して述べる言葉。敬意を含まない場合でも使います。

\* 接頭語として「お」や「ご」をつける。

例: 菓子→お菓子 / 酒→お酒 / 祝儀→祝儀

よく使う敬語の一覧です。尊敬語と謙譲語を混同しているケースも多いので、ビジネスの場でよく使う敬語はしっかり覚えておきましょう。

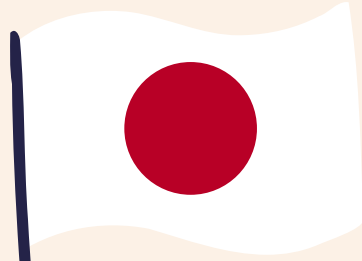


動詞	尊敬語(目上の人に使う)	謙譲語・丁重語(自分に使う)
する・行う	なさる・される	させていただく(謙譲語)・いたす(丁重語)
言う	おっしゃる・言われる	申し上げる(謙譲語)・申す(丁重語)
行く	いらっしゃる・おいでになる	うかがう(謙譲語)・参る(丁重語)
来る	いらっしゃる・おいでになる・見える	参る
知っている	お知りになる・ご存じだ	存じる・承知する
食べる	召し上がる・おあがりになる	いただく・頂戴する
いる	いらっしゃる・おいでになる	おる

# どんな 時に 使いますか



- ★ 目上の人と話す時
- ★ 知らない人や親しくない人と話すとき
- ★ 正式な状況で話す時





会社で



大学で



デパートで

# 私の例



自己紹介



ファーストフードレ  
ストランで



部屋に入る



レストランで



レセプションで

